

T.V. News from the U.S.A.(5)

山根 繁/Kathleen Yamane



★ KINSEIDO ★



T.V. News from the U.S.A. (5)

山根 繁/Kathleen Yamane

江苏工业学院图书馆



藏书章

本書には
ビデオテープ
カセットテープ
が有ります

T.V. News from the U.S.A.(5)

—テレビニュースで学ぶ英語 (5)—

1997年1月20日 初版発行

編著者 Kathleen Yamane

山 根 繁

発行者 福 岡 靖 雄

発行所 株式会社 金 星 堂

(〒101) 東京都千代田区神田神保町 3-21

Tel. (03) 3263-3828 (代) Fax (03) 3263-0716 振替00140-9-2636

印刷所／大日本印刷 製本所／松島製本 1-30-3648

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

ISBN4-7647-3648-9 C1082

まえがき

最近では文字からの情報ばかりではなく、テレビを通して同時に視覚と聴覚に訴える情報が多くなっている。そのような時代において英語学習面でも「時代のマスメディア」に対応できる準備をしておく必要があるのではないだろうか。

本書はアメリカの3大ネットワークの一つである、ABC放送からのテレビニュース番組を現地で録画し、それを文字化した上で、テキスト用に編集したものである。収録したニュースは米国東部標準時間夕方6時30分から毎日放送されているABC放送の看板ニュース番組“World News Tonight”である。

幸い、“TV NEWS from the U.S.A.”のシリーズは、ご好評を頂き、今回またニュースを最新のものに全面的に入れ換え、No. 5を出版する運びとなった。聞きとり問題の形式に改良を加え、ニュースの理解を助けるよう工夫した。

これは単なるビデオ教材ではなく、もちろん、従来の教材同様、付属のカセットテープを利用すればテープレコーダーを教室に持ち込んでの授業に充分対応するよう作成してある。しかもその上に、ビデオも利用すればテレビ時代に育った若い学生諸君の興味を益々そることが出来るであろう。アメリカの家庭で普段アメリカ人が見ているその同じニュースが見れるので、「生の迫力」からくる興奮を覚えることが出来る。例えば、米国を襲った大洪水のニュースでは、生々しい被害状況の映像が現場から映し出される。

かなりの英語力のある人でも、アメリカなどに行くと、そこで一般の人が話す英語が聞き取れなかったり、ニュースの英語が解らなくて愕然とすることがあるとよく聞く。これは、自然な音声英語の場合、音の脱落やさまざまな音声変化が起こるにもかかわらず、日本で入手可能な音声教材の多くが、そういった自然な音声変容を取り除いてしまったり、場合によっては不自然なほど発話速度を落しているからである。

「ニュースをテレビでみれば英語がわかりやすい」と言う学生が多い。

筆者の実験によれば、ビデオの画像情報があれば音声情報の時だけより20～50% 内容理解力がアップする。視覚情報が英語理解力に及ぼす影響は大きい。このビデオ教材が、学生諸君に楽しんでもらおうと同時に、少しでも「本物の英語」に接する機会を与えられれば幸いである。

最後になったが、テキスト作成に際して大変お世話になった金星堂編集部
の櫻井三郎氏，重要な助言を与えてくださった営業部の小笠原正明氏，
今回もここよく版權を許可してくださった米国 ABC 放送局，皆様方に
心から感謝の意を表したい。

1996 年 11 月

山根 繁

Kathleen Yamane

❖ TVニュース英語とは ❖

Ⅰ アメリカ国内テレビニュース英語の特徴

本書は直接ニューヨークで受信したテレビニュースをテキストに編集したものであるが、最近ではパラボナアンテナを取り付けて衛星放送を受信可能状態にすれば、NHKの衛星放送で世界中の様々なニュースが、日本にいながらほぼリアルタイムで見ることが出来る。また、ケーブルテレビ用のCNNニュースでは、放送時間帯によっては英語字幕(Caption)入りの場合もあり英語学習に活用できる。

ニュース英語は、伝えるメディアの種類上で大きく分けて3種類に分類される。第1は新聞、雑誌などに代表される活字で伝えられるもの、第2にはラジオのように音声情報だけに頼る媒体、そして第3番目には音声情報と画像情報が同時に供給されるテレビニュース放送の英語である。ここでは、第3番目のメディアであるテレビニュース英語の特徴を簡単にまとめてみた。

(1) ニュースの構成

まず、放送スタジオにいるアンカーマンがそのニュースの中心情報をリード部分で述べ、何についてのニュースであるかを視聴者に知らせる。ごく短くそのニュースの概要を紹介し、レポーターへバトンタッチする。次にレポーターが現地からのレポートを時にはインタビュー等を交えながら詳しく報告する、というのがテレビニュースの一般的なパターンになっている。それを略図で示したのが次の図である。ひとつのニュースの放送時間は割合短く普通2～4分程。

〈ニュースの構成〉

LEAD
INTRODUCTION …… <i>Anchorman</i> (放送スタジオ)
レポーターへの導入表現
MAIN BODY …… <i>Reporter</i> (現地からのレポート) (インタビューなど)
レポーターの結びの表現

(2) 短い語彙, センテンス

T.V. NEWS FROM THE U.S.A. (2) で使用した 18 種類のアメリカ ABC 放送のニュース, 総語数 5,048 語を分析の対象とした。使用語彙の内, 一番多いのが 1 音節語で, 65.2% にもなり, 5 音節を超えるものは全体の 1% もない。TV ニュース英語ではいかに音節数の少ない比較的短い単語が使われているかがわかる。必ずしも短い単語がニュースとして聞き取り易いとは限らないが, 少なくともその傾向はあると思われる。放送英語の場合, 一般的に耳で聞いた理解しやすさを重視するので, ラテン系の比較的長い単語よりアングロサクソン系の短い単語の方が好んで使われる。

TV ニュース英語のセンテンスの長さはどうだろう。1 センテンス中の語数を調べたところ, 文の長さは平均 15.2 語という結果である。テレビニュースでは出来るだけ 5 語から 25 語前後にセンテンスの長さを抑え, 耳で聞いてわかりやすいということが配慮されている。話し言葉のニュース英語では, あまり 1 文が長すぎると聞く側の集中力が継続しないので 25 語ぐらいのものを限度としているようだ。

ある日の *Mainichi Daily News* 紙のニュース記事中, 100 の文について調べてみると, サンプル数は少ないが, 一番短いセンテンスで 4 語, 最も長いものでは 50 語で, 平均 23.7 語という結果である。平均で 8 語以上, 新

聞ニュース英語の方がテレビニュース英語より長い。読み返し可能な書き言葉の新聞英語の方が、長い文を使用していることが指摘できる。

(3) 比較的速いスピード

アメリカ国内 TV ニュースのスピードは平均発話速度が毎分 191 語と、アメリカラジオ国内放送と同様かなり速い方である。聴取者に外国人も含むことを念頭に置いた外国からの短波放送や、日本国内の音声多重放送が毎分 140 から 160 語前後の速さであるのと比較して、今回分析したアメリカ国内用のテレビニュースは毎分 191 語と比較的速い方に分類される。

(4) 不全文の多用

アメリカ TV ニュース英語のセンテンス 327 個を構文別に分類した結果、その 48.6%と半数近くが単文で、聞き取り易さに配慮がなされていることがうかがえる。複文 (27.9%) に次いで多いのが不全文で 11.9%を占める。次の例文のように be 動詞や主語・動詞が省略された、いわゆる散列文 (loose sentence) がよく見られる。例文 (a) では a sign of hope の前に there is が省略され、例文 (b) を言い換えるならば This is Mark Litke of ABC News reporting from Tokyo. とでもなるのだろう。不全文を使うことによって、ニュースに緊張感・臨場感を持たせ、聴取者を引き付けているようだ。テレビの場合は画像情報があるので、完全な文で説明的にするよりは、むしろ簡条書的に不全文で視聴者にアピールしているのだと言える。

- (a) And finally this evening, a sign of hope.
(今夜最後のニュースは、希望の兆しのニュースです)
▶ 日本の桜の開花予想ニュースから。
- (b) Mark Litke, ABC News, Tokyo.
(ABC 放送のマーク・リッキーが東京からお伝えしました)
- (c) In some places this weekend, demonstrators from each side have confronted each other. More than 400 arrests (were made) yesterday alone.
(今週末、所によれば、それぞれの立場のデモ参加者達が衝突し合い、昨日だけで 400 人以上の逮捕者が出ました)
- (d) The story (is) from Mark Potter.
(マーク・ポッターがお伝えします)

(5) 現在時制が多い

今起きている最新のニュースを伝えるというテレビニュースの即時性を考えれば、現在形が多いであろうことは容易に予想される。現在形が全体の半数近い44.3%を占め、これに現在進行形を加えると46.3%になる。情報提供の即時性の面では劣る新聞英語は過去形が中心になるので、テレビニュース英語の現在系統時制の使用は大きな特色である。画面で生の情報を提供しながらの、現在形の多用はやはり緊張感を生み出す。

(6) 伝達動詞は say が多い

複文の中でもよく使われているのが、「主語 + 伝達動詞 + (that) 節」という構文である。ニュース英語の特徴として、「誰々がこう言った、何々によればこういうことである」といった構文が多く現れるのは当然である。約5000語のデータの中で、主節の動詞として一番よく使われるのがsaidで圧倒的に多く56回出現し、次に二重目的語をとるtoldで14回の出現である。伝達動詞の種類は意外と少ない。特に、TVニュース英語では語彙上の変化を求めるより、聞いて分かりやすくするために、saidとtoldにほとんど限定して使っているものと思われる。

伝達動詞とthat節内の動詞との時制の一致を調べてみた。文法によれば、間接話法では伝達動詞が過去の際、一般的真理・事実・習慣などを除いて、時が一致するのが原則である。しかし22.9%が時制の一致をしていない。ニュースキャスターは伝達するニュースの内容が真実であることを信じている訳だし、視聴者に真実であるということを伝えたいので、時制を一致させずに現在形を使うと解釈できる。現在形を使う方が、さらに臨場感・現実感を与えられる。形式的には直接話法と間接話法の間隔的なものである。(ニュース英語ではこの様な構文の場合、時制の一致をしないことが多いと一般的に言われているにもかかわらず、77.1%と時制の一致率は意外と高い。)

次の(a)～(c)は時制の一致をしていない例。

- (a) One supporter *said* nobody really *wants* abortion, but the choice *has to be* there for each woman.

(ある支持者は次のように述べています。誰も人工中絶を願っている人はいません。しかし選択の余地はそれぞれの女性に残しておくべきです)

- (b) At their meeting in a Damascus hotel the foreign ministers of those

Arab states that fought against Iraq *said they plan* to establish the new Arab peacekeeping force, presumably in Saudi Arabia.

(ダマスカスのホテルで開かれた会合で、イラクと交戦したアラブ諸国の外相は、おそらくはサウジ・アラビアに新しい平和維持軍を確立すると述べました)

- (c) Archbishop Desmond Tutu, South Africa's highest black church leader and winner of the Nobel peace prize, *said police are not the issue*.

(南アで最高の黒人の教会指導者であり、ノーベル平和賞授賞者 D. ツツ大主教は警察は関係無いと述べました)

(7) 縮約形の多用

Contractions (縮約形) がよく使われる。縮約形のうち出現頻度の高いものから順に並べてみると、it's, that's, we'll, don't, I'm, you're, here's, they're, we're, we've, can't, won't, what's となる。このように指示代名詞、人称代名詞および疑問代名詞の後の be 動詞、助動詞がよく縮約されている。

縮約形は会話英語などの特徴である。以下の例からもわかるように、テレビニュース英語では新聞英語とは異なって、縮約形の使用によりインフォーマルな雰囲気が出ている。いくらニュースだからといって、フォーマルな書き言葉の原稿をただ読み上げるのではなくて、視聴者にとって親しみやすい響きを与える口語的なスタイルが心がけられているようである。

- (a) Indeed, in fact, *we've* now entered a new era of summits.

(実際、今や新しいサミットの時代に入っています)

- (b) *Here's* Dallas Raines with the weather.

(ダラス・レインズが天気予報をお伝えします)

- (c) Other state legislatures probably *won't* deal with the issue until next fall.

(恐らく他の州議会では、来年秋までその問題を取り上げないでしょう)

II. テレビニュースの表現

(1) ニュース番組の始まり・ニュースのリード表現

ニュース番組の始まりは、普通短い挨拶から入りトップストーリーなどを紹介する。新聞でいえば見出し(リード)に当たる部分。

- (a) Good morning. For those of you just joining us, here's a look at today's top stories.

(おはようございます。今番組をご覧になり始めた皆様のために、今日のトップニュースからお伝えします。)

- (b) In London today, at least one huge explosion in the heart of the financial district.

(今日ロンドンでは、金融の中心地で少なくとも1回大爆発が起きました)

▶ここでは不全文を用いて見出し的な役目をさせている。

テレビニュースのリード部分は、比較的速口で高いピッチで読まれるのが特徴になっている。アメリカ人視聴者を対象としているので、重要情報を含むリードの部分を高いピッチで、しかも速く読み上げることで、一気に情報を聞き手に input してしまうのであろう。これをポーズを入れて区切って読むと、かえってアメリカ人には聴きづらくなるのかも知れない。リード部分は、こ気味よいテンポで読まれるのが特徴である。

(2) レポーター紹介の表現

ニュースキャスターがニュースの主要情報を要約した後、レポーターにバトンタッチする時の表現。日本語ニュースでは「では、現場の～がレポートします」に当たる部分で、次のように様々なバリエーションがある。

- (a) Jim Laurie has been watching what the government is doing.

(ジム・ローリーが政府の動きをお伝えします)

- (b) Greg Dobbs brings us up to date. Greg?

(グレッグ・ドブズが最新情報をお伝えします。グレッグ?)

- (c) Brian Rooney has more.

(ブライアン・ルーニーが詳しくお伝えします)

アンカーマンが、現場のレポーターや別の放送スタジオにいるニュースキャスターを呼び出す時には、その人を必ずファーストネームで呼びかける。呼びかけられた人は、自分の原稿が終了して元のアンカーマンに戻りたい時にもまた、ファーストネームで呼びかける。名前の呼び合いがバトンタッチの合図にもなっているのである。

— We go directly to California and ABC's Judy Muller. *Judy*, the

details.

— *Peter. It was a clean sweep for the defendants.*

(一直接カリフォルニアの ABC のレポーター、ジュディー・ムラーを呼び出しましょう。ジュディー、詳細を伝えてください。

— ピーター。被告にとっては大勝利でした。)

(3) レポーターの結びの表現

レポーターは現場からの報道の最後を決まりきった表現で結ぶ。レポーターの名前、放送局、レポート地が告げられる。それぞれポーズを入れ、すこしゆっくり目に言われるのが共通した特徴である。

(a) *Eugenia Halsey, CNN, Washington.*

(CNN のユージナ・ホールジーがワシントンからお伝えしました)

(b) *John McWethy, ABC News, the State Department.*

(ABC 放送のジョン・マクウェシーが国務省からお伝えしました)

(c) *Jeff Levine, CNN Medical News, Washington.*

(CNN の医療ニュースをジェフ・レビンがワシントンからお伝えしました)

(4) ニュースとニュースのつながりの表現

一つのニュースから別のニュースに移行する時、なんらかのシグナルがある方が、視聴者としてもわかりやすいので、その次のニュース内容に応じた様々な表現が使われている。次の例のように場所や時を表す副詞、副詞句を用いて新しいニュースの始まりを合図している。

(a) *On Wall Street today, the Dow Jones industrials lost another 18 points.*

(ウォール街では、ダウジョーンズ工業株平均が18ポイント下落しました)

(b) *And finally this evening, our "Person of the Week."*

(今晚最後のニュースは“今週の人”のコーナーです)

(c) *Elsewhere in the world, some Japanese tourists in China were given a reminder today that Beijing is not back to normal.*

(次の国際ニュースです。中国にいる日本人観光客は、北京がまだ平常に戻っていないことを知らされました)

(5) コマーシャル前のつなぎの表現

コマーシャルの間にチャンネルを変えられないよう、次のニュースの予告をしながら以下のような様々な工夫した表現が使われる。

- (a) *In a moment*, we will go overseas, where the most powerful man in Poland says he will not run for president.
(間もなく海外ニュースをお伝えします。ポーランドで最も権力を持つ男が大統領に不出馬を表明しました)
- (b) *Later in this broadcast*, a most remarkable American woman who fought in the French resistance during World War II.
(後ほど番組では、第2次大戦の時フランスのレジスタンスとして戦った最も素晴らしいアメリカ女性をレポートします)
- (c) *When we return*, the other summit in Paris today.
(後ほど、今日行われたパリでの別のサミットのニュースをお伝えします)

(6) 番組終了時の表現

その日の番組は、挨拶、次回の予告などで終わる。

- (a) That's our report on "World News Tonight." Have a good evening. Good night. I'm Peter Jennings. We'll see you tomorrow.
(これで "World News Tonight" を終わります。ごきげんよう。ピーター・ジェニングズがお伝えしました。明日お目にかかりましょう)
- (b) That's our report on "World News Tonight." I'm Peter Jennings. We will see you next week. Good night. We hope you have a wonderful holiday weekend.
(これで "World News Tonight" を終わります。ピーター・ジェニングズがお伝えしました。来週まで、さようなら。楽しい週末休暇をお過ごしください)

(7) 生き生きしたイディオムの使用

TV ニュース英語の特徴として口語的な語彙・表現の使用が挙げられる。ニューズキャスターの使う生き生きした表現は魅力的である。

- (a) They say money spent on this research is *small potatoes* compared to the damage a giant asteroid could do to this fragile earth.

(この研究に費やされる費用は、巨大小惑星がこの壊れやすい地球に及ぼすかもしれない被害に較べれば取るに足りないものです)

▶small potatoes は米口語で「つまらない物 (人)」という意味。

- (b) After more than a week of struggling it out in the Russian parliament, there's an agreement for the most part Mr. Yeltsin should continue to *call the shots* for the Russian Republic now.

(ロシア議会で1週間以上もめた挙げ句に、今日大体において、エリツィン氏がロシア共和国の指導権を持ち続けることに決まりました)

▶call the shots は米口語で「命令権を持つ、指揮する」という意味。

◀最近のTVニュースに現れた略語▶

AAA	[America Automobile Association] アメリカ自動車協会
ABC	[American Broadcasting Companies] ABC放送
ACLU	[American Civil Liberties Union] アメリカ自由人権協会
ANC	[African National Congress] アフリカ民族会議
AIDS	[Acquired Immune Deficiency Syndrome] 後天性免疫不全症候群
AT&T	[American Telephone and Telegraph Corporation] 米国電話電信会社
CDC	[Center for Disease Control] アメリカの疾病管理センター
CEO	[Chief Executive Officer] 最高経営役員
CHP	[(Department of) California Highway Patrol] カリフォルニア・ハイウェイ・パトロール
CIA	[Central Intelligence Agency] アメリカの中央情報局
DMZ	[Demilitarized Zone] 非武装地帯
EC	[European Communities] 欧州共同体
EMS	[European Monetary System] 欧州通貨制度
EPA	[Environmental Protection Agency] 環境保護局
FAA	[Federal Aviation Administration] アメリカの連邦航空局
FBI	[Federal Bureau of Investigation] アメリカ連邦捜査局
FCC	[Federal Communications Commission] 連邦通信委員会
FDA	[Food and Drug Administration] 食品医薬品局
FTC	[Federal Trade Commission] 連邦取引委員会
GAO	[General Accounting Office] アメリカの会計検査院
GOP	[Grand Old Party] ゴップ (アメリカ共和党の異名)

HIV	[Human Immunodeficiency Virus]	ヒト免疫不全ウイルス
IRA	[Irish Republican Army]	アイルランド共和国軍
IRS	[Internal Revenue Service]	アメリカの内国歳入庁
NAFTA	[North Atlantic Free Trade Area]	ナフタ 北大西洋自由貿易地域
NATO	[North Atlantic Treaty Organization]	北大西洋条約機構
NRA	[National Rifle Association]	全米ライフル協会
NBA	[National Basketball Association]	全米バスケットボール協会
NCAA	[National Collegiate Athletic Association]	全米大学体育協会
NFL	[National Football League]	ナショナル・フットボール・リーグ
NIH	[National Institute of Health]	アメリカの国立保健研究所
NTSB	[National Transportation Safety Board]	アメリカの全国運輸安全委員会
PLO	[Palestine Liberation Organization]	パレスチナ解放機構
POW	[Prisoner Of War]	戦争捕虜
RAF	[Royal Air Force]	英国空軍
SAT	[Scholastic Aptitude Test]	進学適正検査
START	[Strategic Arms Reduction Treaty]	戦略兵器削減条約
UAW	[United Automobile Workers]	全米自動車労働組合
UN	[United Nations]	国際連合

XXXXXXXX CONTENTS XXXXXXXX

■ TVニュース英語とは

■ 最近のテレビニュースに現れた略語

1. Toshiba Philharmonic Orchestra 1
— 東芝フィルハーモニーオーケストラ
2. McDonald's Changes Menu 6
— マクドナルドの新メニュー
3. Rouse: City Planner 11
— スラム街を復興した建築家
4. Irish Dancing in London Show 16
— アイルランドのタップダンスがロンドンで大人気
5. Gun Ads 21
— 銃広告に問題あり
6. Oregon Flood 26
— オレゴン州で大洪水
7. Is Pluto a Planet? 31
— 冥王星は太陽から何番目の惑星?
8. Bosnian Romeo and Juliet 37
— ボスニアのロミオとジュリエット
9. Restoring the Everglades 42
— フロリダの自然を保護しよう
10. Jon Conlan: Computer Nerd 47
— インターネットでビジネスする天才少年